

視察報告書

民友クラブ 神谷文明

平成 30 年 10 月 11 日(木)～12 日 (金)

第 80 回 全国都市問題会議

会場：長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡

目的・概要

「市民協働による公共の拠点づくり」との演題で、国内から今注目の講師を招き、全国各市長をはじめ議会関係者総勢 2,068 名の参加者と共に、現在全国的な課題を考察し共有するために参加した。

1 日目 10 月 11 日(木) 9:30～17:00

・基調講演「地方分権へのまなざし」

東京大学史料編纂所教授 本郷和人

・主報告 「長岡市の市民協働」

那覇市長 城間幹子

・一般報告「市民との対話と連携で進める津市の公共施設マネジメント」

津市長 前葉泰幸

・一般報告「場所の時代」

建築家・東京大学教授 隈 研吾

「アオーレ長岡の発注者として」

筑波大学客員教授 森 民夫

「アオーレ長岡での市民協働の実践」

アートディレクター 森本千絵

2 日目 11 月 10 日(金) 9:30～12:00

・パネルディスカッション

テーマ「市民協働による公共の拠点づくり」

コーディネーター 明治大学政治経済学部地域行政学科長・教授 牛山久仁彦

パネリスト 東京理科大学理工学部建築学科教授 伊藤香織

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会理事長 奥山千鶴子

長岡市国際交流センター「地球広場」センター長 羽賀友信

和光市長 松本 武洋

須崎市長 楠瀬 耕作

所感

1日目の講演では、東京大学史科編纂所教授 本郷和人氏の講演が記憶に残った。外国からの侵略、大量虐殺を受けなかった我が国の大きな変革点は、明治維新、大東亜戦争、今起こっている人口減少社会だという言葉が残った。また、新国立競技場の設計で今一番注目されている隈研吾先生の講演も良かったが、11市町村合併後、地域施設の統廃合に現在も取り組んでいる津市長 前葉泰幸氏の講演はその手法を含め参考になる点も多く、これからの政策提言に取り入れていきたい。

2日目の講演、シンポジウムは、市民協働の捉え方がそれぞれ違っていて単なる自慢話、活動報告になっていた感があった。

